

まちの魅力と笑顔を届ける情報誌

広
報

西和賀

Nishiwaga Public Relations

10

2026

Vol.250

cover 木登りが大好き (せんだん保育所)

僕の夢私の夢 伊藤 野の花さん



西和賀の情景

—— この町で生きる

目を閉じると、懐かしい西和賀の情景が思い浮かぶ。
その情景には、今も西和賀で生きる人たちがいる。

【出演者を募集】

挑戦している人、伝統を守り続けている人など西和賀町で頑張っている人を募集します。自薦・他薦は問いません。お気軽に情報をお寄せください。

問い合わせ先／企画財政課 ☎ 0197-82-3284



20年越しの夢 再び

湯田インターを降りて川尻方面に進むと見えてくる「ラーメンかばだ」。かつて西和賀でラーメン店を営んでいた高橋匡彦さん（小繫沢・54歳）が、20年ぶりに、西和賀で麺をゆでます。

一度は飲食の世界を離れ、関東で建設業に従事していた匡彦さん。「建設の仕事に従事する日々の中でも、あの時感じていた高揚感と、お客さんの笑顔が消えることはありませんでした。『いつかまた、戻りたい』。その思いがずつと胸の中にあっただんです」と明かします。

そんな匡彦さんの思いが形になったのは、湯本で居酒屋を営む兄からの「もう一度やらないか」という一言でした。中学時代からの夢だった飲食の道。「もう一花咲かせよう」その決意を胸に、迷うことなく西和賀へ戻りました。

再出発で一番苦労したのは味の追求でした。「かつてのスープを再現しつつも、今のニーズに合わせるのが難しかったです。若者が好む力強い味と、年配の人が求めるあっさりめの味。その線引きに悩みながら、以前から提供していた豚骨味に加え、中華そばを新し



Profile

高橋 匡彦さん
小繫沢出身。過去に小繫沢で「ラーメンショップ」を経営。20年ぶりに帰郷し「ラーメンかばだ」を9月から営業。

営業時間
午前9時～午後3時
定休日
毎週火曜日

くメニューに加えました」と表情を和らげます。

自信作は町のブランド地鶏「南部かしわ 銀雪」を使った「銀雪ラーメン」で、何度も試作を重ねて完成させ、手間暇を惜しまず仕上げた一杯には、匡彦さんの情熱が込められています。

「お客さんとの何気ない会話が、何より楽しい」と笑う匡彦さん。地区の人々に支えられ、再びつかみ取った夢の道。「屋号も新たに、ゼロからの挑戦です。精一杯頑張るので、ぜひ食べに来てください」と力を込めます。

令和8年 消防演習 日頃の訓練成果を披露 頻発する災害から町を守る



倒木や倒壊家屋を除去する団員

町消防団（佐藤昭彦団長・団員274人）は8月30日、西和賀消防署で消防演習を行いました。

団員、婦人消防協力隊など約260人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

演習に先立ち表彰が行われ、県消防協会北上支部長表彰では、功労章5人、功績章9人、町長表彰では、功労章7人、功績章4人、精練章2人、勤続章43人が表彰されました。

演習では、開会式に続いて、観閲、通常点検、部隊訓練、ラッパ訓練、救助訓練、幼年消防演技、分列行進、放水訓練が行われました。

幼年消防演技では、湯本保育園の園児たちが「防災忍者」を披露しました。

救助訓練では、大雨災害による土砂崩れで家屋が倒壊し、署員は他の災害現場で対応のため、団員で取り残された人を救助する想定で行われました。周辺の倒木をチェーンソーを使って切断して、模擬倒壊家屋の中に取り残された人を救出し、到着した署員に引き継ぎ、救急搬送を行いました。

町消防団の指揮を執る佐藤



演習に参加した第1、第2大隊と町婦人消防協力隊連絡協議会



団長は「訓練の成果を十二分に発揮できた演習になりました。団員数が減ってきている状況ですが、できる限り演習を続けて、万が一の事態に備えたいと考えております」と決意しました。

勤続45年を表彰された佐藤団長



雨天の中での放水訓練



ラッパ隊を先頭に放水訓練場へ行進する団員の皆さん

岩手一の長寿の町で 看取りについて考える

看取りを学ぶ研修会

町在宅医療介護連携推進協議会と町生涯学習課が主催した「令和8年度看取りを学ぶ研修会」が8月29日、銀河ホールで開催されました。町民や医療・介護関係者などが多数参加し、町立

西和賀さわうち病院の小原眞病院長による講演や、映画「みとりし」の上映を通して「看取り」の在り方について理解を深めました。

岩手で一番長寿の町

小原病院長は「西和賀町は、

高齢化率が県で1位ですが、人口10万人当たりの100歳以上の割合でも1位となります。高齢化率が高いから100歳以上が多いわけではなく、高齢化率2位の葛巻町では100歳以上の人口は30位となります。西和賀はただ高齢者が多いのではなく『長生きする』高齢者が多い、岩手で一番長寿の町でもあるので誇れることだと思う」とたたえました。

在宅での看取り

さわうち病院が発行する死亡診断書の死因は、令和5年から「老衰」が最も多く、病院以外での看取りも増加傾向にあります。

小原病院長は「在宅での看取りは、家族が自らの手で見送ることができたという達成感や誇らしさを感じ、時には笑顔が見られることもあるのが特徴」と言及します。

「終末期の過度な治療は患者に負担が多かる場合もあり、あえて治療をしないという選択肢もある」と説明し「自宅での酸素吸入なども機械を自宅に搬入でき、今は在宅でも十分な医療を受けることも可能」と話しました。

「看取りをする上で大切なのは、急変時の準備と、本人・家族・医療者の信頼関係を構築すること。多職種横のつながりを強固にする必要がある」と強調しました。

参加者の声 外崎佳代さん（横浜市）

講演のテーマである看取りはとても良いテーマだと思いました。西和賀は長寿の町なので、死について考える良い機会になったのだと思います。今度は延命についての講演も聞いてみたいと思いました

在宅医療介護連携推進協議会（チームにしわが）は看護師、社会福祉士、保健師、理学療法士・作業療法士、介護福祉士、栄養士、ケアマネジャーの7つの専門部会が構成され、多職種連携の体制を整備しています。町民向けの研修会や各専門部会で個別に活動し、スキルアップを図っています。同協議会事務局の地域包括支援センター白藤上席主任社会福祉士は「町外の病院から自宅へ帰りたいという相談も増えており、住み慣れた場所で最期を迎えられる社会的な風土ができつつあります。今後も医療と介護の連携を深め、地域医療の基盤をより強固にしていきたい」と展望を話しました。

給食のことをもっと多くの人に知ってもらいたい

町総合給食センターが8月26日、同センター研修室で給食の試食会を開催し、11人が参加しました。

一般向けの試食会は初の開催で、中学生向けの量の給食を試食しながら過去の給食の思い出話をしたり、栄養に関する質問で盛り上がりしました。

佐々木さん（前郷・53歳）は「とても美味しく、栄養もバランスよく取れていると感じました。料理を始めようと思っていたので栄養について勉強になりました」と満足気な表情を浮かべました。



栄養教諭から説明を受けながら試食をする皆さん

家庭で味わう学校の味 #1

町内の学校で提供されている給食メニューの作り方を紹介します。今回紹介するのは試食会で出された、西わらびを使ったわらびシューマイです

西わらびを使ったわらびシューマイ

●材料（中学生1人分）

- ・豚ひき肉・・・・・・・・ 33グラム
- ・鶏ひき肉・・・・・・・・ 16グラム
- ・西わらび・・・・・・・・ 20グラム
- ・玉ねぎ・・・・・・・・ 26グラム
- ・おろしショウガ・・ 0.32グラム
- ・塩・・・・・・・・ 0.32グラム
- ・コショウ・・・・・・・・ 少々
- ・濃口醤油・・・・・・・・ 1.3グラム
- ・清酒・・・・・・・・ 1.3グラム
- ・ゴマ油・・・・・・・・ 1.6グラム
- ・シューマイの皮・・・・・・ 1枚



●作り方

- ①玉ねぎは薄切りにして、フライパンで炒める（油は分量外）
 - ②西わらびは1～2cmの長さに切る
 - ③ボールに西わらび以外の材料、調味料を入れてひき肉に少し粘りが出る位まで混ぜる
 - ④西わらびを入れて、さっくり混ぜる
 - ⑤個数分に分けて丸める
 - ⑥上にシューマイの皮をのせて、丸くくる
 - ⑦蒸し器で20～30分ほど蒸す
- ☆西わらびの色が透けるときれいです

●栄養教諭からのポイント

地元の西わらびを使って、献立の「メインとなる料理を作りたい」と思い、考えたメニューです。豚肉のみだと油が強く、鶏肉だけだと、あっさりしすぎます。ひき肉は豚と鶏を混ぜるのがおすすめです。



栄養教諭 中野さん

※画像は写真をもとに生成AIで作成したものです

多様な視点で不登校を考える

銀河ホール学生演劇合宿事業「ギンガク夏季合宿」の成果発表が9月7日、銀河ホールで行われました。立教大学文学部の秋葉昌樹教授(教育社会学)のゼミ生が参加。「不登校」がテーマの劇を、舞台上で見ながら「自分たちならどうするか」を考え、参加した人たちと一緒に劇を作っていました。

福田南月さん(3年)は「さまざまな年代の人と一緒に劇を作り上げることができ、多様な考えを知ることができたので、今後の活動の糧にしていきたいです」と目を輝かせていました。



不登校の生徒を自分ならどう迎えるか考える皆さん

プロの演奏で音楽の旅へ

「Music Program IWATE 星巡りプロジェクト」が8月31日と9月1日、町内の小中学校で行われました。沢内小学校(熊澤裕樹校長・児童52人)では、自然の音や町の音を曲につなげ演奏し、海外の音楽にまで範囲を広げ音楽で世界を巡りました。

新田大輝君(6年)は「マリンバは生で見ることもないし、きれいな音で驚きました。今回の授業をきっかけに音楽の学習につなげ、いつかマリンバを弾いてみたいです」と笑顔を見せました。



講師を担当した野尻小矢佳氏(左)と北島佳奈氏(右)

長年の活動が認められ表彰

町婦人消防協力隊連絡協議会(米澤路会長・会員1,933人)は、これまでの活動が認められ、県幼少女女性防火委員会(高橋信博会長)から9月9日、西和賀消防署で表彰を受けました。

米澤会長は「今回の表彰は、歴代の先輩たちが継続的に活動してこられたことで、受けることができたのだと思います。これからも火災を防ぐことを意識して生活し、活動を継続していきたいです」と意気込んでいました。



表彰状を手にする米澤会長(左)と高橋千賀子副会長(右)



表彰状を受け取る内記会長(右)

交通死亡事故ゼロ1000日を達成

町は8月13日で交通死亡事故ゼロ1000日を達成しました。町交通安全対策協議会(内記和彦会長)が9月3日、県交通安全対策協議会(達増拓也会長)から表彰状を受け取り、町内の関係者など14人が記録継続へ決意を新たにしていました。

内記会長は「町民の努力と交通安全協会やスクールガードなど地域の皆さまの長年の活動により、記録を達成した。2000日、その先へと記録を伸ばせるよう交通安全対策の充実に努めたい」と誓っていました。

野生動物の生態を学ぶ

雪国文化研究所が主催する「野生動物学習会」が9月12日、沢内バーデンで開催され、クマの生態や、クマ撃退スプレーの使用法などについて学習しました。

菅原やよいさん(北上市・65歳)は「テレビで報道されていることよりも濃く、具体的な話を聞けて勉強になりました。クマ撃退スプレーを持っているので、実際にスプレーを噴射する経験ができて良かったです」と真剣な表情で話しました。



クマの生息数を聞き、驚きの声が上がりました

ゆっくりと流れる景色を見ながら

JR北上線で臨時快速「風っこ錦秋湖号」が9月5・6日、北上駅～ほっとゆだ駅間を走りました。

乗車した人たちは、ゆっくりと走るトロック型の車両から、自然豊かな北上線の景色を楽しみました。

5日に乗車した菊池陽介さん(北上市・30歳)は「通学で北上線を利用していたのでとても懐かしかったです。当時は景色をあまり見ていませんでしたが、今回はゆっくりと眺めることができて良かったです」と当時を振り返りました。



乗客を乗せ帰路についた風っこ錦秋湖号

西高祭を開催！ 共に青春を創りませんか！

「『共創』～創り出そう私たちの青春を～」をテーマに10月10日（土）午前10時～午後2時30分に西高祭が一般公開されます。ステージ発表や展示、模擬店などがあるので、ぜひ遊びに来てください！



地元の牛乳を使った料理教室を開催



町内の子育てグループ「わらびのもり」と西高生がコラボレーションした「ひんやりスイーツづくりワークショップ」が9月5日、西和賀高校で開催されました。今回はブラウンスイス牛を取り上げ、参加した子どもたちは笑顔でスイーツづくりを楽しみました。

金澤丹子さん（2年）は「総合探究の授業の一環で行っており、子どもたちに町の魅力を伝えることが目標です。当日は子どもたちが楽しそうでした。これからもイベントを開催したいと思います」と意気込みました。

西和賀の魅力をオンラインでPR



地域みらい留学の「【高校進学】オンラインフェス」に9月12日、生徒会の2年生5人と1年生2人が参加し「西和賀ふるさと留学生」を募集するため、町役場湯田庁舎で学校別説明会を開催し、オンラインで学校や町の魅力を伝えました。

渡邊想子さん（2年）は「町や高校の魅力を積極的に発信することができました。西和賀の良さを全ては伝えきれなかったですが、自分たちの思いは届けることができたと思います」と爽やかな笑みを浮かべました。

西高 LIFE アブドラ・アシュラフさん(2年)

- * **今、頑張っていること**
部活動（ローイング部）を頑張っています。特にフォームを意識して練習をしています。
- * **将来の夢**
将来は歯医者を目指していて、岩手医科大学の歯学部に入れるよう頑張ります。
- * **西和賀町をこんな町に**
現在、探究の時間で「アイスクリーム」について学んでいるので、西和賀町オリジナルの「ジェラート」を作り、人を呼び込んで町を活気づかせたいです。



ダブルスカルなので、仲間を信じてこいでいきたいです

「魅力発見ラボ」活動レポート最新号、完成！



西和賀高校2年生の探究学習「魅力発見ラボ」の活動レポートを発行しました。昨年度取り組んだ「はらっちえ弁当」やチーズケーキの商品開発をはじめ、これまでの活動や、生徒たちの声を紹介しています。学校説明会などで町外の中学生にも配布しているこのレポートを、今回の広報と一緒に全戸配布しています。高校生が地域の皆さんと一緒に取り組む、さまざまな挑戦をぜひご覧ください！

PDFデータのダウンロードはこちら



スイート ベビー

Vol.78

町は、赤ちゃんの誕生を祝い、健やかな成長を祈り1歳までのお子さんに町内在住制作者の木工作品を贈っています。
問い合わせ先／
総務課（湯田庁舎）
☎ 0197-82-3281



高橋 俐星 くん（男の子）
（瑠璃さん・和也さん／川尻）

俐には聡明さ、星には自分らしく輝いてほしいという願いを込めました。賢さと優しい輝きを持った子になってほしいです。

国

青色申告特別控除が見直されます

令和8年度税制改正により、令和9年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主などの青色申告特別控除の見直しが行われます。

令和9年分以降の確定申告で青色申告特別控除（75万円または65万円）を適用するためには、e-Taxの利用や複式簿記による記帳が必要となることから、適用を検討中で対応がお済みでない場合は、お早めの準備をお願いします。

●主な改正内容／

・複式簿記による青色申告特別控除（75万円または65万円）の適用は、e-Taxが要件となります

・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が1,000万円以下の人などに限定されます

●リーフレット／①【令和9年分確定申告から適用】優良な電子帳簿の保存又はデジタルシームレス保存により75万円の青色申告特別控除を適用しましょう！②簡易簿記による10万円の青色申告特別控除を適用している皆様へ 令和9年分以後の所得税について、事業所得又は不動産所得に係る、10万円控除要件が変わります！③事業所得や不動産所得等のある人には帳簿の記帳・保存義務があります！

※QRコードからリーフレットを確認してください

●問い合わせ先／お近くの税務署へ問い合わせてください（受付時間午前9時～午後3時）

●各リーフレットのQRコード／



①



②



③

町

高齢者のインフルエンザとコロナの予防接種費用を助成します

町では、インフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種を希望する人に接種費用の一部を助成します。

●対象者／接種日に町内に住所を有する①65歳以上の人②60～64歳の人で心臓、腎臓または呼吸器の機能に障がいがあり、日常生活に大きく制限のある人③60～64歳の人でヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活に大きく制限のある人

※②と③は、身体障害者手帳1級に該当する人

●助成対象接種期間／

【インフルエンザ】令和9年2月28日（日）まで【新型コロナウイルス】令和9年3月31日（水）まで

※医療機関によって接種開始日および終了日は異なります

●助成額／【インフルエンザ】1,500円【新型コロナウイルス】5,200円※生活保護受給者は接種費用の全額を助成します

●申し込み方法／【町内の医療機関で受ける場合】直接医療機関に申し込んでください。予診票と説明書は医療機関で受け取ることができます。窓口負担額は、各医療機関で定める接種費用から助成額を差し引いた額です【町外の医療機関で受ける場合】事前に健康福祉課に連絡してください

●接種時の持ち物／・マイナ保険証や資格確認書など住所と年齢が確認できるもの・対象者のうち、②と③に該当する人は身体障害者手帳

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

町

給食を作ってみませんか

西和賀さわうち病院では給食調理員（会計年度任用職員）を募集します。

●募集職種・人数／給食調理員1人

●任用期間／11月1日（日）～令和9年3月31日（水）

●勤務時間・給与／週5日、1日7時間30分勤務、月額191,806円

●申込期限／10月15日（木）

●問い合わせ先／

【申し込みに関すること】

総務課（湯田庁舎）

☎0197-82-3281

【職務内容に関すること】

西和賀さわうち病院

☎0197-85-3131

町

志賀来スキー場で働きませんか

12月から任用する町営志賀来スキー場管理従事員（会計年度任用職員）を募集します。

●業務内容／リフト運行整備、施設設備管理、コース整備・パトロール、改札員など
期間中、施設管理を目的とした湯田スキー場での圧雪車運転もあり

●募集人数／6人

●任用期間／12月1日（火）～令和9年3月31日（水）

●勤務時間・給与／週5日程度・1日7時間30分交代勤務・月額10,013円（運転手10,479円、主任10,691円）、週4日ナイター営業があります

●申込期限／10月19日（月）

●問い合わせ先／

【申し込みに関すること】

総務課（湯田庁舎）

☎0197-82-3281

【職務内容に関すること】

生涯学習課（湯田庁舎）

☎0197-82-3283

消費者トラブル相談事例⑤

光回線サービスの電話勧誘トラブルに注意

質問

「A社の契約者様にご案内です。A社の光回線はサービス終了になるので変更手続きが必要です」と電話が来ました。自分は確かにA社と契約しています。光回線のサービス終了は困るので、変更手続きを進めてしまって良いですね？

回答

安易に手続きを進めないでください。契約中の事業者と誤認させられて契約を結んでしまったり、事実ではない説明をされてそのまま契約してしまうといったトラブルが起こる可能性があります。すぐに契約せず、必ず事業者名とサービス名を確認しましょう。また、電話勧誘の契約では、「説明書面」と「契約書面」の2つの書面が事業者から送付されます。必ず「説明書面」をもらってから説明を聞き、「契約書面」が届いたら、説明と違うところがないかすぐに内容を確認し、キャンセルしたい場合は、すぐに事業者に申し出てください。

商品・契約トラブル、多重債務など消費生活に関する相談は

北上市消費生活センター（北上市役所内） ☎0197-72-8230

町

不妊治療費の一部を助成します

町では一般不妊治療、特定不妊治療、それに付随して男性不妊治療を受けた夫婦（事実婚を含む）を対象に、不妊治療費を助成します。

治療費が高額になることがあるため、高額療養費制度の対象になる人は、治療開始前にご自身でご加入の健康保険組合などに「限度額認定証」の手続きをしてください。

【一般不妊治療費助成】

●対象者／次の全てに該当する人

①夫婦が不妊治療を開始した日以前から引き続き町内に居住し、住民登録をしていること②夫婦が医療保険各法に規定する被保険者または被扶養者であること③不妊治療が必要であると医師に診断されたものであること

●対象治療／不妊検査や人工授精などの不妊治療 ●助成対象期間と助成額／一般不妊治療を開始した月から連続する12カ月の期間につき、自己負担額に対して、夫婦1組あたり10万円を限度に助成

【特定不妊治療費助成】

●対象者／一般不妊治療費助成の対象者要件①～③に加え、④特定不妊治療にあつては、治療が開始された日における妻の年齢が43歳未満であること ●対象治療／体外受精と顕微授精 ●助成回数／治療開始時点の妻の年齢が40歳未満の場合1子につき6回、40歳以上43歳未満の場合1子につき3回まで

●助成額／20万円を上限に助成※特定不妊治療に付随して男性不妊治療を行った場合、さらに10万円を上限として追加助成

●申請期限（共通事項）／治療が終了した日の翌日から起算して5カ月以内

●必要書類（共通事項）／①西和賀町（一般・特定）不妊治療費助成金交付申請書兼請求書②西和賀町（一般・特定）不妊治療医療機関受診等証明書③医療機関および薬局の発行した不妊治療費に係る領収書④夫婦関係にあることを確認できる書類（戸籍全部事項証明書など）⑤当該医療費に対する給付、付加給付などがある場合は、その額が分かる書類

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

カタクリンコちゃんたちに相談

消費生活の疑問や悩みにお応えします



西わらびくん



カタクリンコちゃん



雪あかりちゃん



カタクリンコちゃん

県 生活保護費の追加支給

2013年の生活保護基準改定を違法とした最高裁判決を踏まえ、2013年8月から2026年3月までの間に、県内の町村で生活保護を受給していた人に保護費の追加支給を行います。

現在、生活保護を受給していない人が追加支給を受けるためには、申出書の提出が必要です。相談窓口にお問い合わせください。

●相談窓口／県内の各町村で生活保護を受給していた人：岩手県（町村部）生活保護費追加給付事務局 ☎019-623-1145

※県内の各市で生活保護を受給していた人は、各市の福祉事務所に問い合わせください

●問い合わせ先／県庁地域福祉課 ☎019-629-5425



詳細はこちら

町 創業・事業承継に関する無料相談

創業や事業承継の無料相談会を開催します。

「事業計画書の作成」「記帳や税務申告の仕方」など創業を目指す人や今後の事業の相談を受けます。相談内容などを含む個人情報厳守します。

●対象者／町内で創業を検討している人、町内に事業所を有し事業承継を検討している人

●内容／創業などに関する計画の立て方や資金調達（補助金ほか）の方法および各種届け出など

●開催日時／10月20日（火）①午前9時～10時30分②午前10時30分～正午③午後1時30分～3時④午後3時～4時30分

●場所／湯夢プラザ2階会議室

●申込期限／10月14日（水）まで

●その他／日程の合わない場合、気軽に相談してください

●問い合わせ先／観光商工課（保健センター） ☎0197-82-3290



町 水道メーターの位置確認調査を実施

町では、水道台帳更新のため、対象地区において宅内の水道メーターの位置確認調査を行います。

水道メーターを確認する際、敷地内に入りますのでご了承願います。また、メーターボックスの上に車や障害物などがあると調査に支障があります。障害物を置かないようお願いいたします。

●調査実施期間／10月30日（金）まで ※平日のみ

●調査対象地区／大野区、東大野区、左草区、下前区、湯川区、柳沢区

●調査実施業者／（株）パスコ盛岡支店※調査実施業者は身分証明書を携帯してます。不審な場合は身分証明書の掲示を求めるか建設水道課まで問い合わせください

●問い合わせ先／建設水道課（湯田庁舎） ☎0197-82-3288

その他 子どもを守る備えを学ぼう

SANBA ルームは、県助産師会が主催する「地域で助産師としゃべりする場」です。

災害時、子どもと家族を守るために「今日からできる備え」を一緒に学びませんか。

子育てや防災などに関心のある人は誰でも参加できます。

●内容／①防災ポーチづくり②防災食を味わってみよう③防災グッズを見直そう④避難に役立つおんぶ・だっこ⑤子どもと遊んで心を守る⑥助産師ミニ講話：ママと家族の防災応援～今日からできるものの備え～

●日時／10月4日（日）午前10時30分～午後3時

●場所／西和賀町高齢者生活福祉センター悠々館

●参加費／無料

●問い合わせ先／SANBA ルームインスタグラムにこここ助産婦 八重樫重子 ☎090-4044-8119



町 登山をしませんか

「森の巨人たち100選」に選定されている仙人峠の姥杉や秀衡街道などの自然散策を行います。

●日時／11月1日（日）午前9時30分～午後0時30分

午前9時30分までに仙人山登山口現地集合

●場所／和賀仙人姥杉

●参加料／1人500円

●申込期限／10月9日（金）まで

●定員／20人（先着順）

●持ち物・その他／飲み物、カップ、タオル、軽登山に適した服装と靴

●問い合わせ先／和賀川の清流を守る会（町民課）

☎0197-62-8844

町 住宅の改修費を補助

高齢者や重度身体障がい者の住む住宅を改善する場合、改修費の一部を支援します。工事に着工する前に申請してください。

●対象者／在宅生活で支援が必要な高齢者または重度身体障がい者がいる世帯（所得制限あり）

●対象事業／浴室・トイレの改修、手すりの取り付け、段差解消など

●補助額／改修費用の3分の2以内の額（限度額40万円）

●申請方法／担当ケアマネジャー、地域包括支援センター、健康福祉課に問い合わせください

●申請期限／10月30日（金）まで

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3412

町 ふるさと納税の公表

全国からいただいた、ふるさと納税の寄付額をお知らせします。

月	件数	金額
8	582件	1,309万円
年度計	2,445件	5,133万円

●問い合わせ先／企画財政課（湯田庁舎） ☎0197-82-3285

町 はかりの定期検査を忘れずに

取引・証明に使われる「はかり」には2年に1回の定期検査が義務付けられています。忘れず検査を受けましょう。

10月21日（水）	
湯田農業者トレーニングセンター	午前10時～正午
沢内庁舎スクールバス車庫	午後1時30分～3時30分

●その他／対象者には別途通知を送付しています

●問い合わせ先／観光商工課（川尻保健センター）

☎0197-82-3290

町 どのくらい野菜を食べていますか

健幸大学日日学部を開催します。健幸ポイントの対象事業です。

●日時／10月15日（木）午前10時～11時

●内容／栄養教室「ベジミルで野菜摂取度チェック！」

●講師／健康福祉課 栄養士

●場所／沢内庁舎 会議室

●その他／人差し指と薬指で野菜摂取度を測定します

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411

その他 防火管理再講習を開催します

甲種防火対象物の防火管理者を対象とした、甲種防火管理再講習を下記のとおり開催します。（5年以内に甲種防火管理新規講習または再講習を受講した人は除く）

●日時／令和8年11月6日（金）午後1時30分～4時まで

●場所／北上地区消防組合消防本部

●定員／48人（先着順）

●受講料／消費税込み1,650円

●申込期限／10月30日（金）まで

●申込方法／QRコードまたは窓口、メール、ファックスで同課へ。受講案内および申込書は、消防署、分署、または同消防組合のホームページから入手できます

●問い合わせ先／北上地区消防組合消防本部予防課建築設備係 ☎0197-65-5173

ファックス：0197-65-5170
メール：yobouka@firedp.kita-kami.iwate.jp



申し込みフォーム

町 予防接種の助成を実施します

町では、子どものインフルエンザ予防接種費用の助成を実施しますので、対象となる人は忘れずに申請してください。

●対象者／町内に住所を有する満1歳から令和8年度中に18歳に達する人で10月1日から令和9年1月31日までに接種した人

●申請期間／11月1日～令和9年3月31日（土日・祝日は申請を受付できません）

●助成額／対象者1人につき予防接種1回目を1,500円、2回目を1,000円とします。ただし、接種費用の実費負担額が助成金の額に満たないときは、当該実費負担相当額とします

●申込方法／「西和賀町子どもインフルエンザ予防接種費用助成金交付申請書兼請求書」に①と②の書類を必ず添えて、健康福祉課または税務課窓口に申請してください（申請書は役場窓口または町のホームページからもダウンロードできます）

①対象者（子ども）氏名、予防接種名が明記された医療機関発行の領収書（接種回数分）

②接種を記載した母子健康手帳または医療機関発行の予防接種済証明書などインフルエンザ予防接種を受けたことが確認できる書類

●問い合わせ先／健康福祉課（沢内庁舎） ☎0197-85-3411



町ホームページ

戸籍の窓 8月16日～9月15日受付分

※希望者のみ掲載
※地区名は住所地(施設入所者は旧住所)を掲載
●問い合わせ先／町民課(沢内庁舎)
☎0197-62-8844

お悔やみ申し上げます

菊池 キサさん (泉沢)
8月15日永眠 102歳
小田島 ツエさん (細内)
8月16日永眠 95歳
佐々木 アツさん (太田)
8月22日永眠 99歳
小林 ミツエさん (槻沢)
8月27日永眠 92歳
高橋 久一さん (上野々)
8月29日永眠 102歳
高橋 勝正さん (前郷)
8月31日永眠 87歳
佐々木 咲子さん (前郷)
8月31日永眠 98歳
大島 和雄さん (湯本)
9月1日永眠 91歳
大野 守さん (湯本)
9月2日永眠 88歳
高橋 昭子さん (清水ヶ野)
9月5日永眠 73歳

町長交際費(8月分)		
	件数	金額
祝い金	3件	11,000円
会費	4件	21,000円
弔慰	0件	0円
その他	0件	0円

町民の動き(8月末現在)		
項 目	実 数	前月との比較
転 入	6	－ 5
転 出	9	8
出 生	4	4
死 亡	11	3
人 口	4,392	－ 10
男	2,085	－ 2
女	2,307	－ 8
世帯数	2,116	－ 4

火災の状況(8月分)	
●火 災	
火 災 出 動 件 数	
0 件 (1 件)	
()は1月からの累計	

編集後記

▶「野生動物学習会」に取材に行った際、クマ撃退スプレーを噴射させていただきました。約 10㍍の距離からゆっくりと的が近づいてきたのですが、スプレーの有効距離が5㍍とのことで、噴射準備までかなり焦ってしまいました。抜いて構える練習をするだけでも精度は大きく変わるんだろうなと感じました。(高橋裕二)



10月のカレンダー				
日	曜	主な行事など	時間	場所
1	木			
2	金	健康相談 乳幼児健診	午前 10 時～ 11 時 30 分 午後 1 時～ 1 時 20 分	川尻保健センター
3	土			
4	日	高原ふれあい産直まつり	午前 10 時～午後 3 時	高原ふれあい産直ハウス
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土	西和賀高校 文化祭 西和賀町福祉まつり 展示の部	午前 10 時～午後 2 時 30 分 午前 10 時～午後 4 時	西和賀高校 湯田農業トレーニングセンター
11	日	西和賀町福祉まつり 展示・ステージ・模擬店の部	午前 10 時～午後 2 時 40 分	湯田農業トレーニングセンター
12	月			
13	火			
14	水	幼児健診	午後 1 時～ 1 時 10 分	さわうち病院
15	木	健幸大学日日学部	午前 10 時～ 11 時	沢内庁舎会議室
16	金			
17	土	湯田小学校 学習発表会 西和賀農業まつり	午前 8 時 45 分開始予定 午前 10 時 30 分～午後 3 時	湯田小学校 JAいわて花巻 湯田・沢内支店
18	日			
19	月			
20	火			
21	水			
22	木			
23	金			
24	土	沢内中学校 文化祭 湯田中学校 文化祭	午前 9 時～午後 0 時 45 分 午前 9 時 10 分～午後 2 時 40 分	沢内中学校 銀河ホール
25	日	にしわが紅葉まつり	午前 10 時～午後 3 時 30 分	銀河ホール
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			
31	土	沢内小学校 学習発表会	午前 8 時 45 分～ 11 時 45 分	沢内小学校

町 湯田スキー場の営業を休止

町営湯田スキー場は、8月の大雨により大規模地滑り災害が発生し、復旧への調査や工事に時間を要することから、今シーズンの営業を休止します。

利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

●問い合わせ先／生涯学習課(湯田庁舎) ☎0197-82-3283



その他 福祉まつりで里親制度のブース展示

10月11日(日)開催の西和賀町福祉まつりで、里親制度を紹介するブース展示を行います。また、10月10日まで、湯田庁舎・沢内庁舎で、里親制度のポスター展示を行います。

●問い合わせ先／里親支援センターぜんゆう ☎019-656-8911

その他 JR北上線の運休情報

J R北上線(北上～ほっとゆだ)は10月の下記の期間、昼間集中工事のため午前10時から午後4時頃の下4本の列車を運休します。代行輸送は実施しません。(ほっとゆだ～横手間の代行バスについては通常運行となります。 ※9月から土日・祝日含め毎日運行)
●運休日・期間／10月6日(火)～9日(金)
●問い合わせ先／J R東日本お問い合わせセンター ☎050-2016-1600

その他 創業したい人を支援します

創業に必要な知識の習得、他の創業希望者や支援機関とつながりを作ることができる創業支援塾を開催します。

●日程／10月31日～11月28日までの毎週土曜日(全5回)午前9時～正午

●場所／北上市産業支援センター研修会議室AB(北上市相去町山田2-35)

●対象者／西和賀町、北上市で創業を考えている人、創業後間もない人(原則全5回出席できる人)

●定員／12人(選考あり)

●受講料／無料

●申込期間／10月22日(木)午後4時まで

●申込方法／同センターホームページより申し込んでください

●その他／資格取得は全日程(5日間)の受講が必要です

●申し込み・問い合わせ先／北上市産業支援センター ☎0197-71-2181

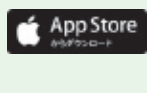
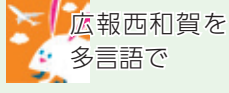


北上市産業支援センター

町立西和賀さわうち病院／10月の診察日程(専門外来)

診療科目	日 時
神経内科	5、19、26日(月)(午後1時30分～3時30分)
整形外科	6、20日(火)(午前8時30分～11時30分) 1、15日(木)(午後2時～3時30分)
泌尿器科	21日(水)(午後1時30分～4時)
循環器内科	8日(木)(午後1時30分～3時30分)
眼科	9、23日(金)、25日(日)(午前8時30分～午後3時30分)
耳鼻科	3、17日(土)(午前8時30分～11時30分)
皮膚科	13日(火)(午後1時30分～3時30分)
矯正歯科	26日(月)(午後1時30分～5時30分)
禁煙外来	毎週火、水曜日(午後1時30分～2時)
●内科・外科・歯科・口腔外科は通常どりの診療となります	
●小児科 休診	

- 「整形外科」「泌尿器科」「神経内科」「循環器内科」の受診は、紹介患者さんのみの完全予約制です。受診を希望する場合は、一度、内科または外科の診察をしてください。他院からの紹介状がある人は、予約時に申し出てください
- 急患を除き、診療は予約制です。予約は平日の午後1時から5時までに電話してください
- 夜間、土曜・日曜・祝日は救急・急患対応を行います
- 町のホームページ(西和賀さわうち病院)にも掲載しています
- 問い合わせ先 町立西和賀さわうち病院 ☎0197-85-3131



僕の夢 私の夢

Dreams Come True

第 85 回 | 伊藤 野^の花^の さん 湯田小 6 年



何でも治せる海獣の獣医

私の将来の夢は、海獣の獣医になることです。

国語の授業で獣医さんが題材の作品があり、その作品に出てくる獣医さんがカッコよくて、獣医になりたいと思ったことがきっかけです。元々動物が好きですが、特にオキゴンドウというイルカとクジラの間のような海獣が好きで、海獣の獣医になりたいと思いました。

獣医になるために、今は算数の勉強を頑張っていて、素早く計算できるように勉強しています。家でも動物の本などを読んで知識を増やしたり、犬や猫などの保護系の動画をよく見えています。

けがや病気を研究し、どんな治療をするか最初に計画することが大事だと思うので、動物のことを考えた治療ができる獣医になりたいです。

